

研究機関名	鹿児島大学				
プログラム名	発見！体感！本物の海藻を見てさわって海の豊かさを知り、『海の森図鑑』をつくろう				
先生（代表者）	寺田竜太（てらだりゅうた）・鹿児島大学農水産獣医学域水産学系・教授				
自己紹介	「海の森」の先生です。世界各地で研究していますが、特にあたたかい海の中にはえている植物を研究しています。研究室にいるよりも海にいる方が大好きで、海藻（そう）やサンゴの森の中に潜って生き物を観察しています。泳ぐことと、深くまで潜るのが得意です。				
開催日・募集対象	令和8年7月18日（土）、7月25日（土）「2日間を通して1回」	受講対象者	小学校5年生、6年生	募集人数	12名
集合場所・時間	鹿児島大学水産学部5号館	(集合時間)	13:00～13:30		
開催会場	鹿児島大学水産学部5号館 住所：〒890-0056 鹿児島県鹿児島市下荒田4丁目50-20 アクセスマップ URL： https://www.fish.kagoshima-u.ac.jp/access/				
内 容					
山に森があるように、海の中にも森があることを知っていますか？海藻（そう）の森は、たくさんの生き物がくらす重要なところ。しかし、海の森がいろいろなところでなくなり、海の生き物や環境を守っていく上で問題になっています。海の中の異変は、海の近くにいても気づきません。今回は、海の森とそこにくらす生き物の観察を通して、身近な海の生態系や環境に関心を持ってもらいたいと考えています。 この夏休みに、あなたも海の森の豊かな世界を感じてみませんか？本物の海藻を使った押し葉標本（ひょうほん）をつくり、あなただけの「かごしま海の森図鑑」にしましょう。自由研究にもぴったりです。					
持ち物		特記事項			
筆記用具、ハンカチかタオル、飲み物		1日目に押し葉標本をつくりませんが、乾燥させるのに数日かかるため、2日目は1週間後の7月25日に行きます。2日間を通して参加いただける方に限ります。			

スケジュール

1 日目 7 月 18 日 (土) 13:00～	受付 (集合場所: 鹿児島大学水産学部 5 号館)
13:30～13:40	開講式 (あいさつ、オリエンテーション、科研費、事業の趣旨説明)
13:40～14:10	講義 1: 海の中の森の世界、終了後 10 分間休憩
14:20～15:00	観察 1: 食べられる海藻をさがそう、約 8 種の食用海藻を観察
15:00～16:30	観察 2: 「 かがしま海の森図鑑」をつくろう、約 30 種の海藻標本を作製、適宜休憩
16:30～16:50	質問と振り返りの時間、解散
2 日目 7 月 25 日 (土) 13:00～	受付 (集合場所: 鹿児島大学水産学部 5 号館)
13:30～15:00	内容説明、諸注意、観察 2 のつづき、「 かがしま海の森図鑑」完成。適宜休憩
15:00～15:20	水産学部探検 (見学)、終了後 10 分間休憩
15:30～16:00	観察 3: 学術標本の見方、さわり方
16:00～16:30	講義 2: 海の森のこれから
16:30～16:50	質問と感想文、アンケート記入、「 未来博士号」授与式、解散

課題番号	26HT0151	分野	自然・生物	キーワード	生物多様性、SDGs、海藻、食育、持続的な利用
------	----------	----	-------	-------	-------------------------

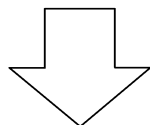
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	連大事務室・原田ゆかり
住 所	鹿児島県鹿児島市郡元1丁目21-24
T E L 番 号	099-285-8791
E - m a i l	renjimu@kuas.kagoshima-u.ac.jp
申込締切日	2026年7月5日（日）

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は7月7日（火）までに郵便（またはメール）にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2025年度～ 2027年度	基盤研究(B)（一般）	25K03311	知られざる深い海の森：中光層藻場生態系の生物多様性と環境適応、炭素固定能力の解明
2022年度～ 2024年度	基盤研究(C)（一般）	22K05805	海藻類における光合成クロロフィル遅延蛍光測定系の構築と養殖技術への応用



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000070336329>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。